

高校生からの提言

第2回

高校生 未来 サミット

2019

未来を担う君たちは
未来を決めることが出来ない
大人たちが決めたことが
正しくても間違っている
背負うのは君たちなのに

君たちは大人より劣るのだろうか
決してそんなことはない
曇りのないまなざしは正しい未来を
導き出せるかもしれない
大人たちに伝えてみないか
未来を背負う君たちのために
ここに、高校生未来サミットの
開会を宣言する

参加者募集

9/22(日)・23(月)祝

- 参加費 5,000円 (保険料・食事代)
 - 対象 福島県、大阪府の高校生 各10名
 - 申込期間 8月1日(木)～18日(日)
- 詳しいスケジュール・応募方法は裏面をご覧ください。



建築

農業

4つのテーマで視察、ディスカッションをし、未来への提言をまとめます。

エネルギー - 自然環境



主催：福島農民連産直農業協同組合
協力：佐竹台スマイルプロジェクト、お米の専門店つねもと
後援：福島県、福島市、吹田市、吹田市教育委員会

高校生サミット2018 レポート
昨年の取り組みを WEB 上で紹介しています



1. 建築

設計から環境負荷を減らす暮らしを考える

環デザイン舎 一級建築士 **北瀬 幹哉**さん

【略歴】北海道旭川生まれ。芝浦工業大学大学院卒業後、(株)中村勉総合計画事務所勤務を経て、現在は環デザイン舎を設立。

【取り組み】住宅を高断熱にすることで、省エネルギーに貢献し、日々の光熱費の削減と、夏涼しく冬暖かい快適な環境を提案する。多様な分野の「魅力」を「つなげる」ためのデザインとコンサルティングを行い、福島県内の食と農の魅力を伝えるデザイン&イベントも主催。加工品開発販売、体験イベントなどの開催など広く活躍している。

● 高校生と考えたいこと

快適で健康に住める住空間と、環境負荷を減らす設計を通して、作りたい未来を考えたい。



2. エネルギー

農業から再生可能エネルギーを考える

飯館電力株式会社 **近藤 恵**さん

【略歴】東京生まれ。筑波大学卒業。有機農家で研修後、2006年から福島県内にて新規就農。専業農家として順調に軌道に乗っていた。2011年3月11日、東日本大震災、原発事故に遭遇。

【取り組み】3ヘクタールまで広げた農地を手放し営農を断念。再生可能エネルギー発電を行う飯館電力・会津電力のメンバーと出会い、飯館電力へ入社。次世代に安全な環境を引き継ぐため、原子力・化石燃料ではなく再生可能エネルギーの普及をめざす。

● 高校生と考えたいこと

世界と日本の再生エネルギーの普及の動向を共有し、未来のエネルギーのあるべき姿を考えたい。



誰に学び未来を考えるのか？

もーもーガーデン代表 **谷 咲月**さん

● 高校生と考えたいこと

地方の課題は将来の日本の課題でもある。業種を超えた新しい未来の産業モデルを考えたい。



【略歴】静岡県出身。東京の国際系の大学を卒業後、東京にて働いていた時に東日本大震災が起きる。原発避難区域の畜舎に取り残された家畜の状況を知り、活動を開始。現在、もーもーガーデン代表。

【取り組み】餌(草)を届けられない原発避難区域の家畜は取り残され餓死を待つことになる。人の手が入らない農地は草に覆われ、山林化・荒廃化が進む。その二つの課題を、農地の雑草を牛に食べさせる「牛力草刈り」で解決に取り組む。

畜産から人と自然が共存する未来を考える

株式会社斎藤果樹園 **斎藤 康之**さん

● 高校生と考えたいこと

食べものをつくる農家と食べる人の関係や日本の未来の農業はどうあるべきかを福島が取り組む農業を通して考えたい。



【略歴】福島市生まれ。農家の2代目として主に桃とりんごを栽培。わが子が知的障害を持っていることから障がい者の施設も運営。農業と障がい者を結ぶ活動に取り組む。

【取り組み】自然と向き合い自分の責任下において取り組める農業に36歳で就く。2011年3月11日の東日本大震災・原発事故により、農業での売り上げは落ち、自然と共存する暮らしも壊れられてしまった。消費者に喜んで食べてもらえるよう、再び農産物の生産に取り組んでいる。

農業から日本のあるべき姿を考える

3. 自然環境

4. 農業

タイムスケジュール

9/22(日)

- 8:00 伊丹空港集合
- 9:00 伊丹空港出発
- 10:25 仙台空港着
- 11:30 視察 玄米全袋検査 相馬市
- 12:00 昼食 野馬土 相馬市
- 13:30 視察 営農型太陽光発電 飯館電力
- 15:00 高校生未来サミット① **学ぶ** 講師から聞く、話しあう
- 18:00 夕食・交流 二本松市「ますや」
- 19:00 農家民宿へ移動

23(月)

- 8:30 農家民宿出発
- 9:30 高校生未来サミット② **考える** 話し合い、考える
- 12:00 昼食
- 13:00 高校生未来サミット③ **伝える** 提言を発表する
- 14:30 仙台空港に出発
- 16:00 仙台空港着
- 17:35 仙台空港出発
- 18:55 伊丹空港到着・解散

放射線の高い場所は視察先に含まれていません



相馬市

玄米全袋検査 (2012年より福島県内で栽培されたお米はすべて検査し安全を確認して出荷している)

飯館村

営農型太陽光発電 (太陽光発電パネルの下で農業生産も行う、エネルギーと農業の新しいスタイル)



応募方法と選考について

①メールに必要事項を書いて送信してください。

住所・氏名・学校名・学年・電話番号
応募の動機(200文字以上)
希望のテーマ(第3希望まで申し込めます)
1. 建築 2. エネルギー 3. 自然環境 4. 農業



応募・問合せ koukouseimiraisummit@gmail.com

②一次選考: 動機・学年、男女比などから ③電話ヒアリング: 保護者の同意書などの提出にて最終決定をさせていただきます